

# 阿蘇 根子岳東峰(1408m)

オレンジ色のマツモトセンノウがお迎え

7月22日(祝/木) 参加料 8,000円

体力度：3

ガイド：岩田

標高差：約 650m

行動時間：約 4 時間半

集合場所

金立 SA 下駐車場・6：45

佐賀市役所西向い・7：00

諸富支所前・・・7：15

みやま市役所・・・7：45



 ガイドクラブ連絡先

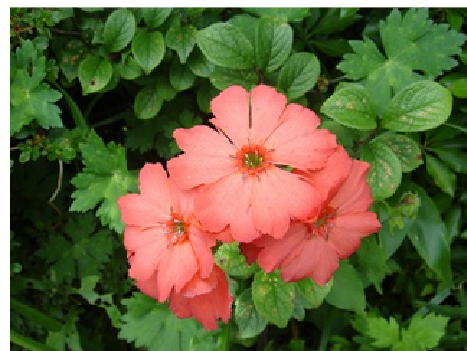
0952-37-0577 当日 090-7389-6830 根子岳天狗の崩壊箇所(白い部分)

## <行程>

金立 SA 下駐車場 6：45・・・佐賀市役所西向い 7：00・・・諸富支所 7：15・・・みやま柳川道の駅 7：45・・・熊本北 IC 8：30・・・前原牧場(大戸ノ口) 登山口(1050m) 9：30(ストレッチ) 10：00・・・大戸尾根分岐 12：00・・・痩せ尾根あり・・・東峰(1408m) 12：30(昼食) 13：30 縦走路往復 14：00・・・(大戸尾根)・・・色見登山口(750m) 16：00(ストレッチ) 16：30==月廻り温泉入浴 17：00~18：00==益城空港 IC 19：00==みやま柳川道の駅 20：00==諸富支所前 20：30==佐賀市役所西向い 20：45==金立 SA 下駐車場 21：00

※コースやタイムスケジュールは状況によって変更する事があります。

阿蘇五岳の一番東にそびえる根子岳は高岳と比べると低いのですが、特異な相貌で登高欲をそそります。しかし、2012年の集中豪雨で甚大な被害を受けヤカタガウドからの登山道は不通だったうえに2016年の地震で壊滅的な崩壊があり、このコースの登山道は当分見込めません。見晴新道も崩壊激しく、落石崩壊等超危険個所の連続で、サンガゆめ倶楽部山行にはとても使えません。というかどちらも通行止めです。天狗の基部も地震で大きく崩壊してコルまで近づけない状態です。現在登れるのは西峰と今回行く東峰のみとなりました。しかし東から見る崩壊した天狗峰も見ものです。縦走路を使って見晴新道分岐のすぐ先まで行けますが、こちらも危険個所が多く倶楽部のコースには適していませんのでほんの少し縦走して危険個所の手前から戻ってきます。この時期の根子岳はマツモトセンノウ(右の写真)が有名で大戸尾根の分岐付近に群生しています。



装備品名	◎=絶対に必要 ○=必要 △=あれば便利		
雨具	◎	地図・コンパス	△
防寒具	○	タオル・バンダナ	○
帽子	◎	マグカップ	△
手袋	○	水に溶けるティッシュ	◎
スパッツ	○	ビニール袋	◎
ストック・ステッキ	○	時計	○
水・水筒	1.5L 以上	健康保険証写し	○
ザックカバー	○	非常食・行動食	◎
緊急用品・医療品	○	お弁当	◎
ヘッドランプ	◎	サングラス	△
温泉セット	◎	携帯電話	○

### <参加の注意点>

- ・ 料金に含まれるもの = 保険料・交通費・ガイド料・入浴料。
- ・ 含まれないもの = 昼食（お弁当）・行動食・個人の装備など。
- ・ 参加料は1週間前までをお願いします。
- ・ キャンセルにつきましては、3日前から参加費の50%がかかります。当日キャンセルは返却いたしませんのでご了承ください。
- ・ 滑りやすい登山道が続きますのでストックがあると便利です
- ・ 蒸し暑い時期ですので水分は多めにとり、暑さ対策や紫外線対策必要
- ・ 前日の天気予報で降水確率が50%を超える時は中止の可能性がります。中止の時は必ずこちらから連絡します。
- ・ 山行中撮影した写真についてはガイドクラブの宣伝及びDVDの購入等で使いますが、写真に写りたくない方は事前に申し出てください。またこれらのデータは他の目的で使用しません。

